

臨床研究に関する情報公開

福井大学医学部腫瘍病理学講座では、倫理審査委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。なお、対象に該当すると思われる方で試料の使用を拒否される場合は、下記問合せ先へご連絡下さい。

平成 27 年 8 月 福井大学医学部腫瘍病理学

【研究課題名】

好酸球性副鼻腔炎で認められる病巣への好酸球浸潤の機序の解明と炎症との関連性についての解析

【研究期間】 承認日～平成 32 年 3 月 31 日

【対象者】 平成 17 年 4 月 1 日以降に福井大学医学部附属病院において慢性副鼻腔炎に対して鼻内内視鏡手術を受けられた方

【研究の意義・目的】 近年、内服・手術加療に抵抗性を示し、易再発性かつ難治性の副鼻腔炎である好酸球性副鼻腔炎が注目されている。好酸球性副鼻腔炎は、鼻茸中に好酸球が有意に浸潤しているのが特徴である。好酸球性副鼻腔炎においても、一般的な好酸球性炎症の機序で間質への好酸球浸潤が起きている可能性が考えられる。血中好酸球が、好酸球性副鼻腔炎鼻茸組織に浸潤する機序、それらを誘導するサイトカイン・ケモカインや糖鎖分子を解析し、好酸球性副鼻腔炎における炎症の動態を明らかにしたい。

【研究の方法】 好酸球性副鼻腔炎と診断された手術標本を用いて、好酸球のローリング、接着に関わる糖鎖に対する抗体（MECA-79 など）や、好酸球表面に対する抗体を用いて免疫染色を行い、好酸球を病変粘膜に誘導する糖鎖の特徴を検討する。

【研究組織】 実施責任者：小林 基弘 腫瘍病理学・教授

研究分担者：堤内 俊喜 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 医員

【研究期間終了後の試料などの取扱いについて】

研究に関する試料等は、研究期間終了後も匿名化されたまま平成 42 年 3 月 31 日まで保存させていただきます。将来、試料などを新たな研究に用いる場合には、改めて研究計画書を提出し、倫理審査委員会の承認を受けます。

【本研究に対する問い合わせ先】

本研究は、匿名化して取扱い、個人情報厳重に保護して行います。なお、本研究や保

有する個人情報に関する御問合せ等ございましたら、下記へご連絡ください。

○問い合わせの窓口

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3

福井大学医学部・腫瘍病理学・教授 小林基弘

福井大学医学部・腫瘍病理学部・大学院生 堤内俊喜

電話：0776-61-8319 Fax：0776-61-8103

○苦情の窓口

〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月 23-3

福井大学 総務部 松岡キャンパス総務室 学術支援係

電話：0776-61-8614 Fax：0776-61-8153